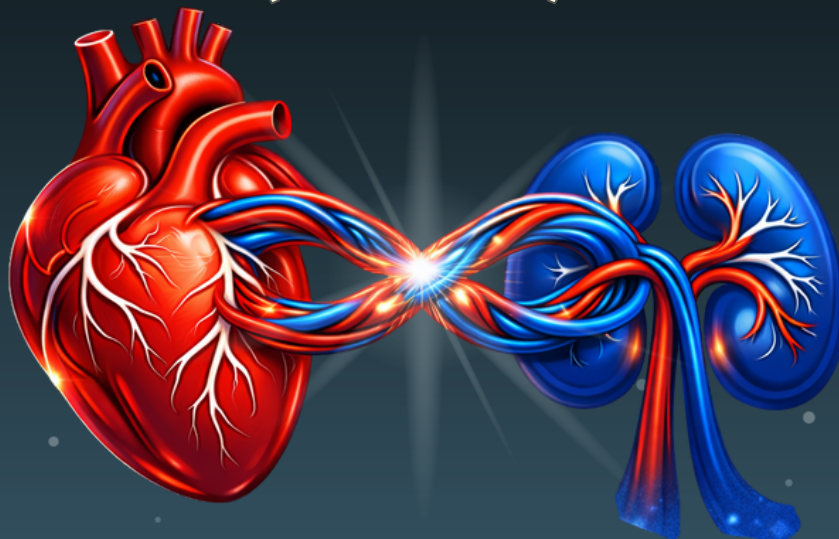


第16回

日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 多職種連携セッション

心腎連携、どう関わる？ —多職種で考える、心不全・腎疾患ケアの実践と未来— (心腎カフェ)



迷っていい。悩んでいい。だから多職種。

心腎ケアそして連携に、決まった正解はありません。

だからこそ、多職種で語り合い、考え続けることに意味がある。

それぞれの立場の悩みや工夫を持ち寄り、仲間を作って、現場に持ち帰れるヒントを見つける90分。

開催概要

日時：2026年 3月 15日（日）10:00～11:30（90分）

会場：久留米シティプラザ 4F スタジオ2

形式：当日参加型セッション（対面）

対象：医療従事者であればどなたでも（資格の有無を問わない）

座長：松本 和 元気会横浜病院・理学療法士/腎臓リハビリテーション指導士

中島 菜穂子 久留米大学病院・看護師/心不全療養指導士

プログラム（90分）

第1部 | 基調講演 20分

「心腎連関を踏まえた腎臓リハビリテーション—多職種連携による予後改善—」

講師：甲斐田 裕介 先生

久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門

第2部 | 心腎グループワーク 60分（1グループ 6-8名/多職種混合）

Café

当日は、コーヒーやスイーツを準備しています。
ゆっくりみんなでお話ししながら、
明日からの業務のヒントを共有しましょう。

